



2022年2月25日(木)の21時から23時に「対人援助学マガジン第3回トークライブ」が開催されました。第2回の話者は「人を育てる会社の社長が今思っていること」を連載中の団遊さんです。

トークライブへの登壇を依頼した際、「対談形式なら引き受けます」というお返事を頂き、当日は大谷・千葉編集員や、フロアの参加者も交えてのディスカッションとなりました。

社長を務めておられたアソブロックでの取り組みやその背景、社長を退任されて今考えておられることなど、「仕事と何か?」、「成長とは何か?」を改めて自分に問い直す機会となりました。「成長とは選択肢が増えること」という言葉がとても印象深く心に残っています。選択肢が増えると、どこにでも身を置くことができる。つまり人を自由にさせることにつながるというお話もありました。こうした自由とは何か?という問いも含んだ展開で話は進みました。面白かったのは「嫌われないぐらいがちょうどいい」というお話。好かれると根拠のない自信を持つときもある。そこで努力をするきっかけにならない。嫌われるのは困るけど、好かれたいぐらいがちょうどいいという話もリアルに感じました。

今年度、3か月ごとに読書会とトークライブを企画してきましたが、次年度からは読書会とトークライブをそれぞれ年2回のペースで実施する予定にしています。第4回のトークライブは8月頃に企画する予定です。引き続きよろしく願いいたします。

読書会やトークライブの開催情報については、FacebookやTwitterなどのSNSでもお知らせしますので、ぜひチェックしてください。

◆マガジン公式 Facebook

<https://www.facebook.com/taijinenjyogakumagazine>

◆マガジン公式 Twitter

<https://twitter.com/taimagahenshubu>